



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 樫の木会 大島くるみ病院

〒939-0271 富山県射水市大島北野 48 番地

Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016

<http://www.kurumi.or.jp>

大島くるみ病院便り

院内発表会

7月22日に第7回院内発表会が行われました。先月号に引き続き今月号も紹介させていただきます。今月号は**通所リハビリテーションにおける訪問評価を実施して～通所リハビリテーション利用者宅への訪問評価の紹介と今後の展望～**を紹介します。

H24年度介護保険改定において、通所リハビリテーション（以下デイケアとする）では、マネジメント加算について新たな算定要件が盛り込まれ、新規利用者では利用開始1ヶ月以内に利用者の居宅を訪問し、居宅における利用者の日常生活の状況や家屋の環境を確認し、居宅での日常生活の維持・向上に資するリハビリテーション提供計画を策定することが必要となりました。

それに伴い、これまでは老人保健施設のデイケアのみで認められていた、「医師または医師の指示を受けた理学療法士等が利用者の居宅を訪問し、診察、運動機能検査、作業能力検査を行い、通所リハビリテーション計画の作成及び見直しを行った場合の加算」（以下、当デイケアでは便宜上、居宅訪問評価加算と表示）の算定が当デイケアでも可能となりました。この加算は新規利用者だけではなく、必要に応じて継続利用者でも算定対象となります。

この改正に合わせて、当デイケアでも4月請求開始を視野に入れ、3月末より居宅訪問を業務に取り入れていくことになりました。

そこで、今回、この居宅訪問で、どのような評価を求められているのか、採用した評価方法の紹介と事例紹介、そこから見えたこと、そして今後の展望について報告します。

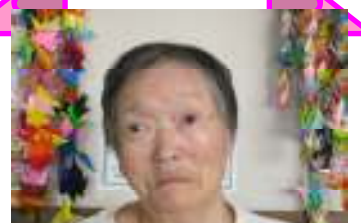
<考察・まとめ>

- * 訪問して家屋環境や実際のADLの状況を確認することで、本人の生活に密着したリハビリプログラムを立案することができました。
- * 個々の能力に合わせて自宅を改修して生活しておられる方が多く、障害を持ち生活をするにはある程度の改修が不可欠と思われる事例が多かったです。
- * 動作の行い方を工夫してADLへの自立へつなげていける利用者もおられ、個々の状況に応じ、自立へ向けた方法を考える必要があると再認識しました。
- * 自宅での移動手段が歩行であるにも関わらず、デイケアの利用中、訓練面以外全て、車椅子を使用している方も多く、見守りや介助を行うことで転倒を防ぎ、歩いて過ごして頂くなど、デイケアでの対応方法を考え直す必要性を感じました。
- * 利用者が自らの能力を十分発揮することができ、家庭環境に適応し、より自立した生活を送れるよう促していくサービス、本人の自立へ向けた動きを阻害することがないサービスの提供を心がけたいです。

リハビリ室 主任理学療法士 原田 佐登美 理学療法士 川堰 満希子 作業療法士 糸井 芳子

10月-HAPPY-BIRTHDAY!!

今月の顔



荒木美智子様

境 秋子様	93歳	荒木美智子様	80歳	黒崎 秋治様	77歳
野村 みね様	92歳	安藤 達男様	70歳	嶋 幸子様	80歳
吉野 孝子様	81歳	内島 明様	77歳	新畑 昭様	77歳
土谷あき子様	87歳	デイケア・ショートケアのご利用の方も掲載しています			

第7回 医学講座



平成24年9月12日（水）1階会議室で長堀院長が講師となり、「老年症候群」のテーマで第7回医学講座を行いました。一般の方の参加も含め23人の来場でした。なかなか日常では聞き慣れない「老年症候群」ですが、**老年症候群**とは、青壮年にはみられず、高齢者に多く、加齢とともに増加して、治療と同時に介護が重要になる身体的および精神的諸症状・疾患の総称です。また、加齢に伴って諸器官の生理的機能が低下したり、体動の減少に伴って廃用症候群が重なって生じる、多くの臓器が関与した症状・疾患です。認知障害、移動運動機能障害、排泄機能障害、感覚障害、栄養摂取障害などがあるそうです。講義の内容はとても分かりやすく、学ぶことが多い講座となりました。



骨密度測定装置 導入しました！

当院では最新の超音波骨密度測定装置を導入しました。測定時間は10秒で短時間に検査できます。

骨密度測定装置は、超音波を使用しておりますので、安心して検査できます。検査は足を足置台に乗せるだけで、スピーディーに測定します。

**お気軽に受付窓口まで
ご相談ください。**



新入職員紹介

8月に入職致しました。

新人で未熟ですが、先輩職員に教わりながら一日一日心を込めて勤務したいと思います。よろしくお願いします。

南3階病棟 介護士

湊 啓似子



この仕事ははじめて1ヶ月経ちました。まだまだわからない事が沢山ありますが、早く仕事を覚えて自分から行動できるようになりたいと思っています。

南2階病棟 介護士

北 紋香

お知らせ

**10月21日（日）は、当番医です。
診療時間：午前9時～午後5時迄**

★ショートレクリエーション★

日時：平成24年9月15日（土）

場所：新湊細工かまぼこ工場

参加人数：8名

かまぼこの製造過程を見学、
試食し楽しいひと時を
過ごしました。



介護リハビリ研修会

9月24日（月）、26日（水）に当院会議室で行いました。患者様にも私たち職員にも負担のかからないベッドから車椅子の移乗の仕方を再確認できたり、新しい方法で負担の少ない仕方を習得できて今後に生かしていきたいです。（参加人数72人）



編集後記

つい先日まで暑い日が続き、天気予報を見る度にうんざりしていましたが、ようやく涼しくなってきた「秋の足音」を感じることができるようになりました。食欲の秋、私の体も食欲の秋に向けて走りつつあります～何事もほどほどに…ですね。（Y・K）

基本理念

患者様の生命と人権を尊重した医療・看護・介護に努めます。
信頼され安心して利用される施設・在宅支援サービスを提供します。
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。
職員は常に自己研鑽に励み、医療・看護・介護の質の向上に努力します。平成23年3月7日改定

運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます。